

○初めて『デジタルワークカード』挑戦！

今回の『デジタルワークカード』は、子ども達にとっても私にとっても初めての試みであった。なぜ『デジタルワークカード』なのか？といえば、作品がアニメーションであることが第一の理由。動く作品をそのままワークカード上でファイルできる。そしてその作品を見ながら学習のふりかえりができることが効果的と考える。ワークカードは、これまでの子ども達の経験から『一太郎スマイル』で作成。

○『ワークカード』の内容は、

- ① 今日の学習のめあてを整理して確認する
- ② 自分の作品を貼る
- ③ 今日の作品や学習についてふりかえる
- ④ 次時の課題を整理する

それに対して、

- ⑤ 先生からのメッセージを伝えることとする。

『ワークカード』からは、作品制作でパソコンに向かっている姿だけでは捉えられなかった子どもの様子が伝わってくる。それをもとに次時の課題やアドバイスを考慮した。

○作品制作の時間を確保する中で、

パソコンは20台。28人の子ども達は2人で1台を交代して使用し、残りの6台を『デジタルワークカード』記入や友達の作品やD-pro ホームページ参考用として使用する。それは作品の制作に出来るだけ時間をとりたく、ペアの友達が作品を制作している間に記入や有効な活用が出来るように考えたためである。

子ども達は、文字入力に少しずつは慣れてきてはいるものの、自分の思いを自由に表現するにはまだまだ時間のかかる子どもが多いという状態であった。初めは作品を貼ることなど一つ一つに時間が掛かる。『フォトショップ』を使用してのアニメーション作りも初挑戦であり、初挑戦ばかりで子ども達に大変さを感じさせてしまったことは反省点である。しかしそんな中でも子どもは、1つ1つが大変であったソフトの使用もカードの記入も友達同士が支え合って、どんどん慣れていったことも事実であった。

作品制作の時間の確保から、授業の中でワークカードを開いて「先生からのメッセージ」等を見る時間は確保することはできず、ワークカード用のパソコンで各自が開いてみるということにする。しかし、実際に作品の制作が始まるとなかなか前時の『ワークカード』を開いている様子はなかったように思われる。『デジタルワークカード』の効果的な活用について追求をさらに続けていきたいと感じている。

<インターネットで、アニメーション交流会をしよう>

『の気持ち』ふりかえりカード

11月22日(金) 名前

1、今日のめあてを書きましょう。

気持ちが伝わるように、表情やかざりなどを工夫しよう。

2、できた作品をはりましょう。



3、今日の学習をふりかえって感じたことは何ですか？

ぜんぜん作れなかった。

今度は、完成できるようにがんばりたい。

4、こんどの学習でやろうと思うことは何ですか？

目のほかにも作りたい。

5、先生からのメッセージ

とってもかわいいね。まるい黒い目を2つつけただけなのにね。とってもかわいくて、先生はニッコリしてしまいます。さあ、今度は口かな？鼻かな？ホッペかな？おもいつくところから入れてみましょう。あとでやり直しできるから、どんどんやってみましょう。

<インターネットで、アニメーション交流会をしよう>

『の気持ち』ふりかえりカード

12月6日(金)

名前

1、今日のめあてを書きましょう。

工夫のポイントを生かして作品をもっと良くしよう！

2、できた作品をはりましょう。



3、今日の学習をふりかえって感じたことは何ですか？

う～ん・・・？付け加えるのが大切だなと思いました。

4、出来上がった自分の作品の感想は？

やろうと思ったけど、恐かったからやめた。次からは挑戦したいです。

5、先生からのメッセージ

さんの素直な気持ちが伝わってきました。周りの友達が少しずつの工夫をして作品を変身させていく中で、自分の作品にはなかなか変化を加えられなかったようだね。出来上がってうれしく大切に思っていたことがよくわかりましたよ。作品をコピーして挑戦するという方法もあります。パソコンだからできる技です。またいろいろと挑戦も楽しんでいきましょう。

<インターネットで、アニメーション交流会をしよう>

『の気持ち』ふりかえりカード

11月22日(金) 名前

1、今日のめあてを書きましょう。

気持ちが伝わるように、表情やかざりなどを工夫しよう。

2、できた作品をはりましょう。



3、今日の学習をふりかえって感じたことは何ですか？

今回こそできてよかったです。

案外楽しかったかも。(= =//)

4、こんどの学習でやろうと思うことは何ですか？

新しくなにかを作ってみたいけど。

5、先生からのメッセージ

さすが さん。どうするのかなあ？と置いていたら、テレビをこう変えたんだね。前回とは全然イメージが違うね。いろいろなアイデアがおもしろいね。技もいろいろと使えそうだから、何かおもしろいこと、ぼちぼちでいいからやって見せてね。